

令和8年度 第1回国立大学法人島根大学学長選考・監察会議<議事要録>

日 時：令和8年5月12日（火）15：45～16：25

場 所：本部棟5階 大会議室（対面及びWeb会議）

出席者：大西議長，久保田委員，高塩委員，室崎委員，山口委員，吉山委員，渡辺委員，
浅田委員（法文学部長），縄田委員（教育学部長），山崎委員（人間科学部長），
竹谷委員（医学部長，）亀井委員（総合理工学部長），
三原委員（材料エネルギー学部長），上野委員（生物資源科学部長，議長代理）

欠席者：なし

オブザーバー：吉田監事

陪席者：増永理事，宮内理事，総務部長，総務課長，総務課係長

I. 議長の選出について

- 委員の互選により大西委員が議長に選出された。

II. 議長代理の指名について

- 議長が学長選考・監察会議規則第4条第4項に掲げる議長代理として上野委員を指名した。

III. 議決事項 1. 令和8年度 学長候補者選考日程について

V. 報告事項 1. 令和8年度学長選考・監察会議の審議スケジュールについて

- 議長及び事務局から資料に基づき令和8年度学長選考・監察会議の審議スケジュールについて報告があった後，議長が令和8年度に実施する学長候補者選考に係る選考日程について提案した。
- 審議の結果，令和8年度学長候補者選考日程について原案通り議決された。

IV. 協議事項 1. 学長選考の基準について

- 議長及び事務局から資料に基づき学長選考の基準について説明があった。
- 委員から，科学技術の変化や少子化などの社会環境の変化への対応力や，学内を巻き込んで新たな試みを行う要素を盛り込んでも良いのではないかと意見があった。
- 委員から，「1 資質・能力」（3）について，学長のリーダーシップの在り方として，全構成員の信頼を得ながら牽引するというニュアンスを含めても良いのではないかと意見があり，続けて別の委員から，信頼関係や協働体制に関する要素は既に他の項目に含まれており，文章が重複する可能性があるため，個別の修正は全体構成との整合を踏まえて検討する必要があるとの意見があった。
- 議長から，各委員の意見を踏まえた修正案を議長代理と協議の上作成し，委員各位に提示する。次回の会議で最終的に決定したいので，修正案の文言の修正等について意見があれば提案していただくよう依頼があった。